



学校だより

令和8年10月号 学校HP

学校教育目標『笑顔いっぱい 夢いっぱい 未来を創る東っ子』

横浜市立茅ヶ崎東小学校



「スポーツの秋」

校長 高橋 哲雄

9月19日から愛知県でアジア・アジアパラ競技大会が開催され、連日、選手たちの活躍が報道されています。競技での素晴らしい記録や勝敗はもちろんですが、私が心を引かれるのは、国や地域、障害の有無を超えて選手同士が互いを認め合い、リスペクトし合う姿です。全力で挑戦する姿や仲間を称える姿からは、多くの感動と学びをもらいます。

本校でも今、運動会に向けた取組が本格的に始まっています。校庭や体育館からは、子どもたちの元気な声が聞こえ、学年ごとの練習にも熱が入ってきました。運動会は、目標に向かって努力を重ねること、自分の役割に責任をもって取り組むこと、そして仲間と力を合わせて一つのことを創り上げるなど、多くの学びが詰まっています。練習の中では思うようにいかないことや悩むこともあります。しかし、その過程を乗り越えながら、子どもたちは心も体も大きく成長していきます。

アジア・アジアパラ競技大会で見られる選手たちの姿と同じように、本校の子どもたちにも、自分の力を精一杯発揮するとともに、友達の頑張りを認め、支え合える心を育ててほしいと願っています。

運動会当日には、練習の成果だけでなく、一人ひとりが仲間とともに成長してきた姿をご覧いただければ幸いです。保護者・地域の皆様には、引き続き温かいご支援とご声援をお願いいたします。



情報モラルについて考える

巻頭言でアジア・アジアパラ競技大会にふれましたが、報道を見ていると、SNS上で選手や関係者に対する誹謗中傷が問題となっていることも耳にします。顔が見えない環境では、普段であれば口にしないような言葉が発信されてしまうことがあります。しかし、画面の向こうには私たちと同じように気持ちをもった人がいます。インターネット上であっても、相手を尊重することの大切さは変わりません。

学校でも、LINEなどのSNSや、スマートフォンや家庭用ゲーム機を利用したオンラインゲームに関するトラブルの相談が増えています。特にチャット機能を通じた言葉の行き違いや、軽い気持ちで送ったメッセージが相手を傷つけてしまうケースが少なくありません。多くのSNSやオンラインサービスには年齢制限が設けられており、公式サイトでも保護者による管理や見守りの重要性が示されています。学校でも情報モラルについて指導を行っていますが、ご家庭での見守りが何より大切です。

お子さんがSNSやオンラインゲームを利用している場合は、ぜひ次の点をご確認ください。

- ☐ フィルタリングは適切に設定されているか
- ☐ 利用時間や利用方法について家庭で約束ができているか
- ☐ 保護者が利用状況を把握できているか
- ☐ 困ったことがあったときに相談できる環境があるか

また、LINEの利用推奨年齢は12歳以上、TikTokのアカウント作成は13歳以上となっています。オンラインゲームの中にも対象年齢が15歳以上とされているものがあります。利用の際には、それぞれのサービスのルールや年齢区分についてもご確認ください。